

忌部っ子だより



令和8年度が始まりました

あたたかな春の日差しの中、校庭の桜も満開となり、忌部の里も春本番を迎える頃、学校では、全校児童104名が、元気に新しい年度を始めることができました。と同時に、静かだった校舎内が一変し、にぎやかで明るくなり、今年度が始まる喜びに包まれ、うれしい気持ちでいっぱいにもなりました。

今年度も教育目標を「未来に向かって

進んで学び 心豊かに たくましく生きる 児童の育成」とし、「未来に向かって ワクワク・笑顔・自信 あふれる忌部っ子」をキャッチフレーズに、教職員一丸となって取り組んでいきます。また、児童・教職員・保護者・地域の方々にとって、「安心・安全な学校」「一人一人が大切にされる学校」「豊かな学びのある学校」「自信ふくらむ学校」「信頼できる学校」も引き続きめざしていきます。保護者の皆様、地域の皆様、昨年度同様、引き続きご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、今年度も、校報「忌部っ子だより」をほぼ毎月発行し、こどもたちの様子、学校の様子をお知らせしたいと思っておりますので、ご一読いただけたら幸いです。こちらのほうもよろしくお願いいたします。

心新たに 始業式

4月8日（水）には、始業式を行いました。進級した学年で迎える新しい年度、どのこどもたちからも「ドキドキ感」「ワクワク感」が伝わってくるようでした。式の中では、担任発表を含めた先生たちの紹介のあと、こどもたちに「みなさんへのお願いと約束」ということで次のように話しました。



まずはお願いです。皆さんに、この1年間でこんな子になってほしいというお願いです。

今年度の忌部小学校のキャッチフレーズは、昨年度と同じで「未来に向かって ワクワク 笑顔 自信 あふれる 忌部小学校」です。3月まで、みなさんは、「ワクワク」と「笑顔」と「自信」があふれることを目標として、学校生活を送り、それぞれの学年を修了することができましたので、今年度も同じように、「ワクワク」と「笑顔」と「自信」があふれることを目標として、学校生活を送ってほしいと思っておりますが、みなさんはそれぞれ進級していますので、昨年度よりレベルアップした学校生活を送り、それぞれの目標もレベルアップしてクリアしてほしいと思っております。

では、どのように学校生活を送ればよいか。少しヒントになるお話をします。みなさんもよく知っているプロ野球の大谷選手のお話です。大谷選手って、体も大きくて才能にも恵まれていたから、今のような世界一の選手になれたと思っている人もいるかもしれませんが、実は、小さな頃から、素晴らしい野球選手になるために、いろいろなことを考え、いろいろなことをやってきた人なんです。

その一つが目標達成シートといわれるものです。これは、大谷選手が高校1年生の頃のシートのようですが、8球団から指名を受けて、ドラフト1位でプロ野球選手になるという目標を定めています。そして、その目標を実現させるために行うこととして、8つのことを決めています。さらに、その8つのことをそれぞれ実現させるために行うこととして、それぞれ8つのことを決めています。こうして大谷選手は

高校生の間、目標を定め、それを達成するために様々なことを行い、実際に8球団から指名を受けることはありませんでしたが、ドラフト1位でプロ野球選手になることができました。

このように、目標を決めて、その目標をただながめていたり、思っているだけでは、その目標を達成することは難しく、目標を達成するためには、何をすることが必要なのか考え、行動を起こすことが大事だと思います。

みなさんもぜひ、「ワクワク」と「笑顔」と「自信」があふれるために、この目標のために何をすればよいのか考え、この1年間、その考えたことを行動してほしいと思っています。

次は約束です。先生たちから皆さんへの約束です。3つ約束します。

一つ目は、忌部小学校の先生たちは、皆さんが未来に向かって「ワクワク」「笑顔」「自信」あふれる忌部っ子になるためであれば全力で支えていきます。

二つ目は、忌部小学校の先生たちは、皆さん一人一人の先生です。担任の先生だけが自分の先生ではありません。ここにいる全ての先生が、皆さん一人一人の先生になります。うれしかったことや楽しかったことだけでなく、困ったことや嫌な気持ちになったことなど、何でも話をしてください。

三つ目は、忌部小学校の先生たちは、皆さん一人一人を大切にします。そして、皆さん一人一人に合った学習の方法や生活の仕方を一緒に考えていきます。

今日のお話は、皆さんへのお願いと約束でした。みんなで一緒にがんばりましょう。

ワクワク・笑顔あふれる入学式

4月9日（木）、新たに16名の新入生を迎えて入学式を行いました。当日の1年生はやや緊張した面持ちでしたが、堂々と入場し、私の話も座った姿勢で最後まで聞くことができました。また、迎える上級生は、6年生の代表が立派にあいさつを行い、2年生も、呼びかけやなわとび、鍵盤ハーモニカ演奏など上手に発表することができ、全校での校歌斉唱も前日の始業式よりも素敵な歌声で迎えることができました。そして、式場の準備や片付けを頑張ったのは、5・6年生です。新しいリーダーとして率先して働く姿には、頼もしさを感じることができました。すばらしいリーダー達の今後の活躍に期待したいと思います。

入学をお祝いする「温かい気持ち」と新たな学校生活を「期待する気持ち」をたくさん感じることでできる「笑顔」と「ワクワク」があふれる入学式となりました。



ふるさと忌部の「ひと・もの・こと」から学ぶ

この1年、こどもたちは家庭や地域の皆様のご支援を受けながら、ふるさと忌部をはじめ地域の「ひと・もの・こと」から学ぶ機会がたくさんあると思います。その様子の一部をこの校報でもお知らせしたいと思っています。この1か月の様子は次のとおりです。

交通安全教室

4月16日（木）、1・2年生を対象に交通安全教室を行いました。この日は、乃木交番の所長様や忌部地区交通安全対策協議会長の和田様をはじめとした地域の交通安全指導で日頃お世話になっている方々をお迎えし、主に横断歩道の正しい渡り方について丁寧に教えていただきました。こどもたちには、学んだことを決して忘れず、車に気をつけて安全に登下校してほしいものです。



今年度の4月より生活時程を変更し、昨年度より下校時間が15分から20分程度早くなるなど、新しい時程で学校生活がスタートしましたが、保護者及び地域の皆様のご理解とご協力により、今のところ大きな混乱もなく進んでいます。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。